5　Summary

⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Suguru Kimura, Director, National Hospital Organization Higashi Tokushima Medical Center

⑵　Classification of the services to be procured : 41

⑶　Subject matter of the contract : Construction work for National Hospital Organization Higashi Tokushima Medical Center

⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 5 : 00 P.M. December 14, 2016

⑸　Time-limit for the submission of tenders : 10 : 00 A.M. January 11, 2017 (Tenders delivered by mail 5 : 00 P.M. January 10, 2017)

⑹　Contact point for the notice : Michio Kobayashi, Director, Accounting Division, National Hospital Organization Higashi Tokushima Medical Center, 1―1, Oumukaikita Aza, Oudera, Itano-cho, Itano-gun, Tokushima-ken, 779―0193, Japan. TEL 088―672―1171 ext. 465

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

平成 28 年 11 月 29 日

契約職　国立研究開発法人土木研究所

理事長　魚本　健人

◎調達機関番号　546　◎所在地番号　08

1　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　大型動的遠心力載荷試験設備工事

⑶　工事場所　茨城県つくば市南原１番地６

⑷　工事内容

設計概要

大型動的遠心力載荷試験装置設計　１式

付属設備設計　１式

既設設備の撤去及び新規据付の施工計画　１式

施工概要

大型動的遠心力載荷試験装置製作・据付　１式

付属設備製作・据付　１式

既設設備の撤去　１式

⑸　工期　契約締結の翌日から平成30年３月29日まで。

⑹　本工事は、入札時に技術提案として「既設撤去及び据付における期間の短縮を念頭においた施工計画」、「点検整備及び修繕のし易さを念頭に置いた設計提案」を受け付け、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式の工事である。また、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式の工事である。

⑺　本工事は、入札時に総合的なコスト、工事目的物の性能・機能・社会的要請及び施工上配慮すべき事項に関する技術提案を受け付け価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式のうち、入札前に高度な技術提案とそれに要する費用の見積をヒアリング・審査することにより、品質と価格に優れた調達を目指すものであり、また、提案を実現するために必要な設計数量及び、単価表等の見積の提出を求める、総合評価落札方式の工事である。

⑻　本工事は、技術提案に基づいた設計及び施工を一括して発注する設計・施工一括発注方式の工事である。

⑼　本工事は、総合評価落札方式における評価の過程の透明性をより一層向上させるため、技術提案の採否等の通知を実施する工事である。詳細は入札説明書による。

2　競争参加資格

⑴　国立研究開発法人土木研究所契約事務取扱細則第５条の規定に該当しない者であること。

⑵　国土交通省国土技術政策総合研究所（横須賀庁舎を除く。）における建設工事の平成27・28年度一般競争（指名競争）参加資格のうち、「機械設備工事」の資格を有する者であること。

⑶　会社更生法に基づき、更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。

⑷　過去に、元請けとして完成・引渡しが完了した下記の同種工事の施工実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20％以上の場合のものに限る。（ただし、異工種建設工事共同企業体については適用しない。））。

同種工事　①土木模型の遠心力載荷を目的とした試験装置で最大搭載容量200Ｇ・ton以上の新設、更新又は改修

また、申請できる同種工事の施工実績は１件までとする。

⑸　競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）及び競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、国土交通省国土技術政策総合研究所長から指名停止を受けていないこと。

⑹　警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずるものとして、国土交通省公共事業等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

⑺　本工事に係る技術（設計・施工）提案が適正であること。なお、技術提案書の提出にあたっては、特記仕様書に掲げた基本性能を有する設計・施工提案の立案を行い技術（設計・施工）提案書を提出すること。

⑻　実施設計にあたって、次に掲げるいずれかの資格を有する設計技術者を当該設計に元請けから配置できること。

①　技術士（総合技術監理部門（機械））

②　技術士（機械部門）

③　ＲＣＣＭ（機械部門）

④　博士（工学）

⑼　当該工事の現地での施工期間について、次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を当該工事に専任で配置できること。なお、現地での施工期間は、現地作業開始日（平成29年10月上旬）から平成30年３月29日を予定する。複数の技術者を申請する場合は、申請する全ての者について①に掲げる基準を満たしていること。

①　１級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。ここで、「これと同等以上の資格を有する者」とは、次のとおりである。

・１級建設機械施工技士の資格を有する者

・技術士（建設部門、農業部門（選択科目を「農業土木」とするものに限る。）、森林部門（選択科目を「森林土木」とするものに限る。）又は総合技術監理部門（選択科目を「建設」、「農業―農業土木」又は「森林―森林土木」とするものに限る。））の資格を有する者

②　１人の者が、平成８年４月１日以降に、元請けとして完成・引渡しが完了した、同種の工事又は業務に従事した経験を有する者であること。（共同企業体の構成員としての経験は、出資比率が20％以上の場合のものに限る。（ただし、異工種建設工事共同企業体については適用しない。））ただし、２⑷①、上記②は同一工事でなくてもよい。

③　監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

3　総合評価に関する事項

⑴　落札方式

①　入札参加者は「価格」、「技術提案」、「施工体制」をもって入札し、次の㋐、㋑の要件に該当する者のうち、⑵「総合評価の方法」によって得られた数値（以下「評価値」という。）の最も高い者を落札者とする。

㋐　入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。

㋑　評価値が、標準点を予定価格で除した数値（「基準評価値」）に対して下回らないこと。

②　①において、評価値の最も高い者が２人以上あるときは、当該者にくじを引かせ落札者を決定する。

⑵　総合評価の方法

①　「標準点」を100点とし、「施工体制評価点」の最高点を30点、及び「加算点」の最高点を70点とする。

②　「加算点」の算出方法は、予定価格の制限の範囲内での入札参加者のうち、下記㋐のそれぞれの評価項目毎に評価を行い加算点を算出する。また、「施工体制評価点」は下記㋑の評価項目を評価して算出する。なお、「施工体制評価点」の低い者に対しては「加算点」を減ずる場合がある。

㋐　技術提案の項目として、「既設撤去及び据付における期間の短縮を念頭においた施工計画」、「点検整備及び修繕のし易さを念頭に置いた設計提案」

㋑　施工体制（施工体制評価点）